

12/6 まちも人も輝く、与那原の恒例冬景色
与那古浜公園イルミネーション点灯中♪

与那原まちづくり推進協議会主催のイルミネーション点灯式が行われました！今年の点灯式はマリンプラザあがり浜広場にて開催され、多くの来場者で賑わいました。ステージでは与那原中学校吹奏楽部の演奏、パーカッショングループのマリンヴィスターとゆいゆいシスターズ5代目・KIYOKAさんのコラボなど、多彩な演目が夜を彩りました。今年の目玉は与那古浜公園に設置されたメイン展示の「イルカ」のイルミネーション！幻想的な光を放つイルカは、写真撮影にぴったりのフォトスポットです。また、ゆめなり橋もイルミネーションで彩られ、幻想的な光の道を楽しめます。沖縄女子短期大学の学生が考案した、夢あふれる光の世界をぜひ体験してください。

イルミネーションの点灯期間：1月10日(土)まで

家族や大切な人と、ロマンチックな夜をお過ごしください。



12/6 町立図書館クリスマスおはなし会
キリ短サークルの学生さんたちが公演

町立図書館主催の「クリスマスおはなし会」を町コミュニティセンターにて開催しました。沖縄キリスト教短期大学児童文化研究サークルの皆さんのが公演を行い、「クリスマスのうたがきこえてくるよ」のパネルシアター、「グリーンマントのピーマンマン」の読み聞かせと人形劇、「11ぴきのねこ」の劇を披露しました。「クリスマスのうたがきこえてくるよ」では家に訪ねてきた動物を当てっこしたり、「11ぴきのねこ」では大きな魚の登場に興奮したりと、歌やダンスを交えた楽しい演出に、子どもたちちは終始盛り上がりました。

最後にクリスマスプレゼントを配布して閉会。団体や親子連れなど約120名の参加があり、ひと足早いクリスマスに「楽しかった！」と子どもたちの笑顔満開の楽しい会になりました。



11/29 琉球王朝時代の古式ゆかしい儀式を今に
親川で初のニービチ祝い

町の拝所「親川」で、琉球王朝時代の婚礼儀式をもとにした公開挙式が執り行われました。今回挙式を挙げたのは、竹本恭平さんと妻の万里さん。お二人が沖縄の伝統的な結婚式を希望していたこと、そして地域で以前から親川での婚礼を望む声があったことから、地域の有志の皆さんのが企画・運営を担当。琉球の歴史と文化を今に伝える挙式が実現しました。



御水撫の儀。ミソレパーパー役はFMよなばるのパーソナリティーで町商工会女性部部長の西村悦子さんが務めました



魔よけの力を持つとされる黒朝をかぶって会場へ



挙式では、万里さんが黒い着物「黒朝」を頭からかぶって入場。神女「ミソレパーパー」役の立ち合いのもと、お二人が同じ黒い着物に片袖ずつ腕を通す「片袖の儀」、親川の湧き水を額につけて身を清める「御水撫(ウビナディ)の儀」など、古式ゆかしい儀式が丁寧に執り行われました。両家の親族をはじめ、町三役や地域の皆さんのが参列し、お二人の門出を温かく祝福しました。



祝宴では竹本さんご夫妻による民謡ショーも行われました



11/12 全九州大会で2年連続優勝
バドミントン 坂田優帆さん表敬訪問

与那原東小学校5年の坂田優帆さんが、町長・教育長を表敬訪問しました。優帆さんは糸満ジュニアバドミントンクラブに所属。第41回・第42回の全九州小学生バドミントン選手権大会では、女子ダブルスで2年連続優勝という輝かしい成績を収めています。朝6時に起きての2.5kmランニングや、同じチームの中学生と打ち合いをしてスピードに慣れる練習をするなど、努力を積み重ねている優帆さん。「支えてくれている人たちのためにも、全国大会で優勝することが目標です」と抱負を語ってくれました。今後も優帆さんのさらなる活躍が楽しみです！



11/26 夢のプロサッカー選手へ
奥原崇陽さんが栃木シティ加入内定



上与那原出身で、AIE国際高等学校(兵庫県)在学中の奥原崇陽さんが、2026シーズンよりリーグ・栃木シティに加入することが決定しました。奥原さんは与那原小学校・与那原中学校出身。与那原町のWウイング沖縄FCでプレーした後、現在の高校へ進学し、ゴールキーパーとして力を磨いています。

加入が決まった栃木シティは、今季J3優勝し、来シーズンよりJ2昇格が決まった注目のクラブです。奥原さんは、町長・教育長表敬訪問の際、町の子どもたちに向けて「夢を信じて、家族へのありがとうの気持ちを忘れず、日々の練習に一生懸命取り組み、楽しみながらプレーしてください」とエールを届けてくれました。みんなで奥原さんを応援しましょう！